

核物質防護に関する不適合情報

2021年11月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分 0件
- 2. 公表区分 0件
- 3. 公表区分 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	協力企業作業員より、核物質防護上の扉の鍵を所内にて紛失したとの報告を、警備員が受けた。 当該鍵については、他の者より間を置かず拾得物として届けられていることを確認した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2021/10/01	
2	核物質防護上の扉が、正常に開錠できない状態にあることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合期間中は、他の扉から出入りするとともに代替措置にて対応を実施した。	2021/10/17	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/10/18	